



地域の支援力を高める

～ “ひきこもり” の理解と地域が担う役割～

過疎高齢化、近所付き合いの減少、家族形態の変化（核家族や一人親世帯等）など、時代の流れとともに、私たちの地域も変わっていきます。それとともに、地域の福祉ニーズも多様化し、様々な課題を抱える人も少なくありません。

今回の研修では、“ひきこもり”にも焦点をあて、社会的な活動への参加が難しい人への支援や私たちが担う役割についての考え方を深めていきたいと思います。一緒に考え、わがまちの支援力を高めていきませんか。

日時： 平成31年3月12日（火）

14：00～15：30

場所： 熊野市保健福祉センター 多目的ホール

【講師】 村田 順一さん

NPO 法人三重ローカルアクト 副理事長

【三重ローカルアクト】

不登校・障がい・ニート・ひきこもりなど、何らかの生きづらさを抱えた若者たちへの相談支援として、2011年に発足した団体。

社会にあふれる様々な生きづらさと一緒に向き合いながら、一緒に解決する方法を探し続けて活動されています。



イラスト

【参加申込・お問合せ】

熊野市社会福祉協議会 地域福祉課

TEL：0597-89-5000 FAX：0597-89-3068